

農都共生ラボ（アグリゼミ）

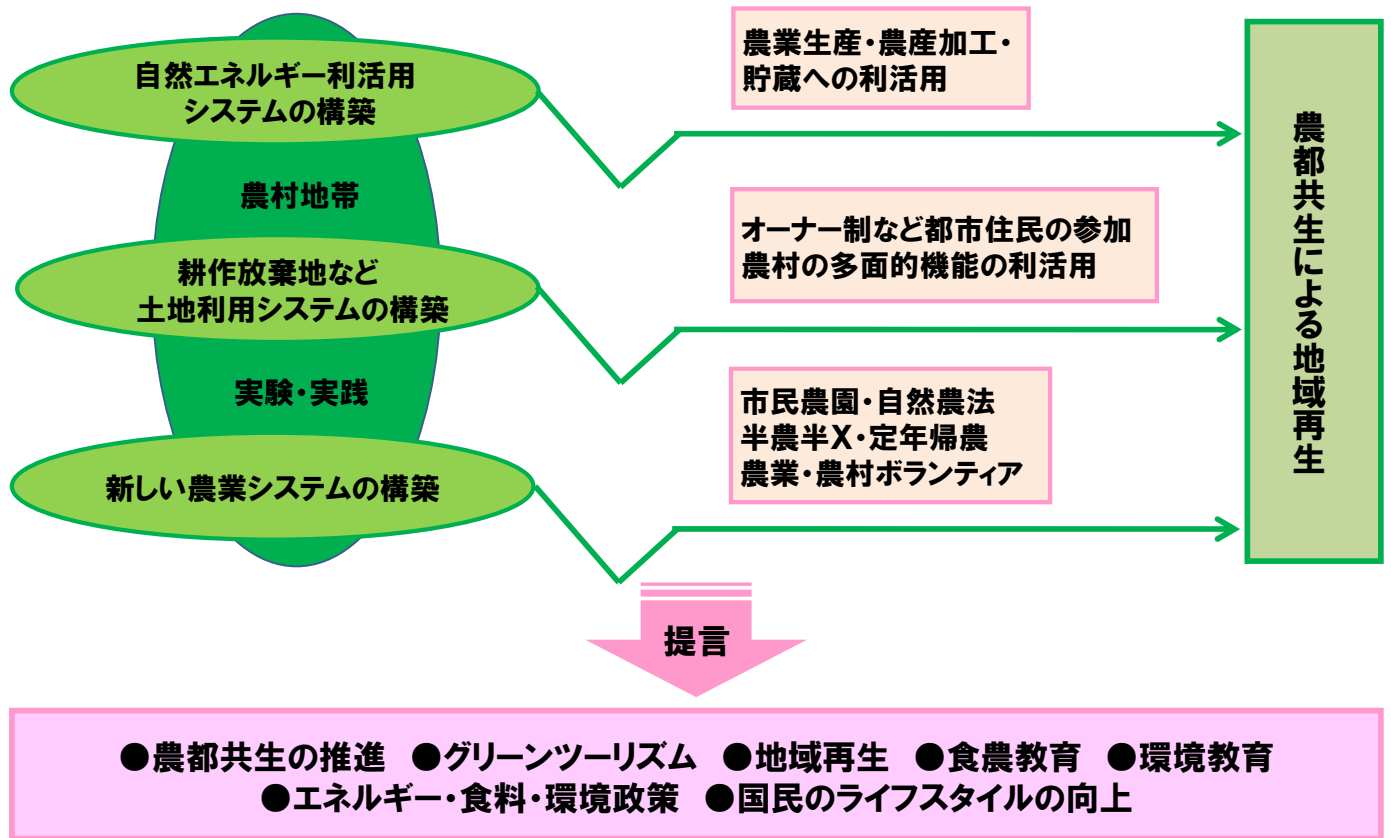
—農村と都市の共生をデザインする—

林 美香子 前野 隆司

なぜ、慶應SDMで農業を？

現代日本において農業は最も重要な課題の一つです。農業を多面的に捉えると、決して単一的な視点では解決できない様々な課題が複合的に影響し合っています。課題を解決するためには、農業をひとつの軸としながらも、幅広い知識と多視点で農業を総合的にシステムデザインできる人材が必要です。このため、農都共生ラボ（アグリゼミ）では、農業に関わる様々な問題についての研究を行っています。

農都共生ラボ(アグリゼミ)のめざすもの



慶應義塾日吉自然栽培農園

農業界では、不可能・非常識といわれている自然栽培を実践・検証するために、日吉キャンパスに農園を開設しました。SDM、アグリゼミが発信する安心・安全の食文化と農業革命に、ぜひ御参加下さい！



3月より手作業で雑木林を開拓・開墾し始め、ようやく畑らしくなってきました。畑は、虫よけ用のレモンバームの香りに包まれています。現在は、初夏にエダマメ・トウモロコシ・トマトなどの収穫を目標に作業を進めています！